

# ようこそ



### ご予約、お問合せ:

レイク・テカポ、グレンタナー : 0800 806 8807

フランツジョセフ : 0800 723 274

Eメール : [sales@airsafaris.co.nz](mailto:sales@airsafaris.co.nz)

ウェブサイト : [www.airsafaris.co.nz](http://www.airsafaris.co.nz)

### エア・サファリ

**Air Safaris and Services (NZ) Ltd,**

PO Box 71, Lake Tekapo, New Zealand

電話 : +64 3 680 6880

ファックス : +64 3 680 6740

Eメール : [sales@airsafaris.co.nz](mailto:sales@airsafaris.co.nz)

### フランツ ジョセフ事務所

P.O. Box 42, Franz Josef, New Zealand

電話 : +64 3 7520 716

ファックス : +64 3 7520 701

Eメール : [franz@airsafaris.co.nz](mailto:franz@airsafaris.co.nz)



## ようこそ グランド・トラバースへ

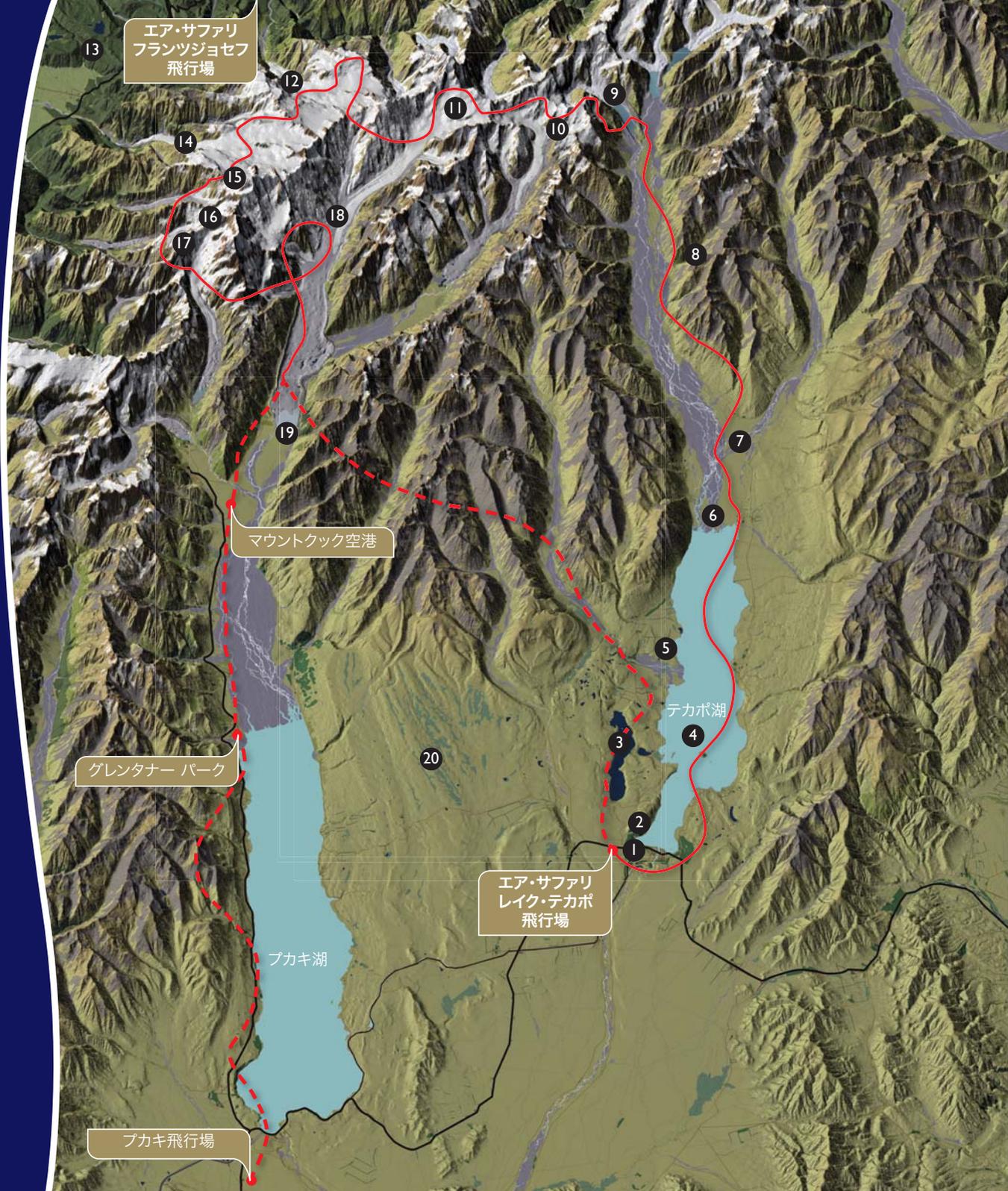
the grand traverse



### レイク・テカポ・グレンタナー・フランツ ジョセフ 遊覧飛行ガイド



# グランド・トラバースで アオラキ・マウントクックと氷河の世界へ



- レイク・テカポの村**  
テカポ湖南岸の村は人口約350人。西側に位置するジョン山は典型的な羊背岩（氷食円頂丘）で、村はかつて氷河の末端のモレーンだった場所にできています。上空から見下ると、周辺も含めて氷河地帯特有の地形になっているのがよくわかります。
- マウントジョン天文台**  
レイク・テカポは空気が澄んでいて人工光の影響をほとんど受けない環境なので天体観測に適しています。1960年代に設立されたマウントジョン天文台には国内最大の天体望遠鏡（1.8mのMOA-II）があり、カンタベリー大学を中心とする研究グループに使用されています。2012年には天文台を含む1,700平方マイルがアオラキ・マッケンジー国際ダークスカイリザーブに認定されました。
- アレクサンドリーナ湖**  
レインボートラウトやブラウントラウトのフィッシングで人気のある湖。水源は泉なので、テカポ湖のような氷河湖のターコイズブルーとは対照的な色をしています。周辺地域は40種以上の野鳥が生息する自然の宝庫で、保護区に指定されています。ヨットやモーターボートの使用は禁止されているため、湖上に出る場合は手漕ぎボートを使うことになります。
- テカポ湖**  
独特のターコイズブルーに見えるのは、氷河に削られて運ばれてきた岩の粒子が水中に浮遊しているためです。深さ120m、水温は平均7℃。テカポ湖と下流域計7ヶ所の湖は水力発電に利用されており、ここからニュージーランド全国各地へ電力を供給しています。夏の間、テカポ湖はトラウトやサーモンのフィッシングと、水上スキーなどのウォータースポーツを楽しむ人々で賑わいます。
- ゴッドリー・ピークス高原牧場とグレンモア高原牧場**  
いずれも2万ヘクタールに及ぶ広大な高原牧場で、厳しい環境で生育でき、極細の上質のウールがとれるメリノ種の羊をそれぞれ約1万頭放牧しています。羊の群れは夏は山の高い場所で草を食べていますが、冬は雪が深くなる前に、羊飼いと牧羊犬の誘導で低地へと移動します。
- ゴッドリー川**  
テカポ湖を形成したのと同じ氷河に削られてできた谷川です。砂利の川原は幅2kmもあり、いくつもの川筋が網目を描くように交差して流れています。南島ではこのような網状河川が多数見られます。世界でも特に珍しい野鳥、クロセイタカシギ（マオリ名カキ）は、外敵から身を守るために、網状河川の中州に好んで営巣します。
- リリーバンク高原牧場**  
マコーリー川を過ぎ、ゴッドリー渓谷の上を飛んで行くと、リリーバンク高原牧場が見えてきます。ニュージーランドでも特に奥まった場所にありますが、サファリやハンティング、レクリエーションで人気があります。マコーリー川には橋が架かっていないので、4WD車で川を横切りますが、水位が上がると何日も渡河できず陸の孤島になることがあります。
- シバルド山とシバルド山脈**  
右側に見えるのはシバルド山脈で、その頂点にあたるのが標高2,800mのシバルド山です。サザンアルプスの比較的新しい地層では浸食が進んでいる様子がよく見られますが、ゴッドリー側の東岸に横たわるこの山脈もその一例です。秋になると、羊飼いは眼下の谷間に点在する小屋に泊まりながら、何日もかけて羊を移動させます。また、この辺りにはシヤマアヒマラン・タール、アカシカなど、ハンティングの対象になる動物もたくさんいます。
- ゴッドリー氷河**  
マウントクック国立公園の上空に入ると、ゴッドリー川の源流付近に、クラッセン氷河とゴッドリー氷河が見えてきます。ふもとの末端湖は冬の間凍結しますが、夏になると氷河から融け落ちた氷塊が浮かび、融氷水がゴッドリー川へと流れ込みます。
- マーチソン氷河**  
全長16kmのマーチソン氷河は、ニュージーランドで2番目に大きな氷河です。マーチソン氷河とタスマン氷河は、標高3,170mのマルテブルン山を頂点とするマルテブルン山脈を挟んで、平行に並んでいます。
- タスマン氷河の氷帽**  
全長29kmに及ぶニュージーランド最大のタスマン氷河は、ホクステッター・ドームを起点としてクック山を通り過ぎ、タスマン渓谷へと続いています。降雪量は年間50mに及び、氷河の表面は最大800mの雪の層に覆われています。上流にある広大な雪原には山小屋も設置されており、スキーや登山の人気スポットとなっています。
- フランツジョセフ氷河**  
サザンアルプスの分水嶺を越えると、ウエストランド国立公園上空です。視界のよい日には、全長300kmに及ぶ海岸線を見渡せます。氷帽付近は、高地クロスカントリースキーで知られる美しいゲートキー雪原です。「氷の河」は西側の急斜面を下降し、タスマン海のすぐ近くまで伸びています。1日に最大4m前進したという氷河としては異例の記録もあります。
- ウエストコーストの降雨林**  
サザンアルプスは、西側のタスマン海から流れ込む湿気を含んだ気流に対し、要塞壁のように立ちはだかります。氷河の連なる氷の世界と、年間降水量5mのウエストランド温帯降雨林はほんの数キロしか離れていません。ウエストランド国立公園にある140の氷河の中でも、低地の森林地帯を貫いているのはフランツジョセフ氷河とフォックス氷河だけです。
- フォックス氷河**  
マオリの人々は壮大な伝説の中で山の世界を捉え、独特の地形にまつわる知識と知恵を後世に伝えていきます。フォックス氷河は、周辺地域の探検中に命を落としたマオリ人の祖先トゥ・アウェに因んで、「テ・モエエカ・オ・トゥアウェ」とも呼ばれます。氷河はトゥ・アウェの墓場であり、フォックス氷河とフランツジョセフ氷河には恋人ヒネ・フカデシの氷の涙が永遠に注ぎ続けると言われています。
- タスマン山 (3,497m)**  
雪山登山の代表格として知られるタスマン山は、ニュージーランド第2の高峰です。1895年、マチアス・ザブリッゲンが初登頂に成功しました。その西側斜面を起点としてバルフォー氷瀑や氷河が下降しています。
- アオラキ/クック山 (3,754m)**  
氷雪の河をまとう「雲を突き抜ける山」アオラキは堂々たるニュージーランド最高峰です。初登頂は1894年のクリスマスの日、地元に住むトム・ファイフとジョージ・グレーム、弱冠19歳のジャック・クラークが達成しました。1991年には、標高が20mも低くなる大規模な岩石なだれが発生しました。その際、およそ1400立方メートルの岩石や岩屑が時速400～600kmで7.3kmもの距離を転落したと推測されています。
- ラペルーズ山 (3,078m)**  
南面の巨大な岩壁が目を引き美しい山。1948年、山頂付近で負傷した登山者が6日がかりの救助活動により無事生還しました。この時の山岳救助は、ヘリコプターが使用されていない時代の歴史に残る活躍として語り継がれています。
- タスマン氷河**  
ニュージーランド最大のタスマン氷河は、全長29km、深度800mあり、そのほとんどがモレーンと呼ばれる氷堆石（氷河によって削り取られた岩屑や落石）に覆われています。氷河の末端には氷に囲まれた深さ150mの氷河湖があり、ここから流出した水は巨大な網状のタスマン川を経てブカキ湖へと注いでいます。
- タスマン氷河湖**  
1991年に形成されて以来、拡大を続けています。上空からはっきりと見える氷塊は、タスマン氷河上流の氷雪原から500年かけて現在の位置まで移動したもので、湖の底は厚さ200mを超える氷の層になっています。
- マッケンジー盆地**  
氷河期に一帯を覆っていた氷床は、1万4000年ほど前から後退を始めました。氷河が残した大地は現在はお覧のとおり、黄金色のタソックの草原に覆われています。氷によって削られたダイナミックな地形、刻々と変わり続ける自然の色彩、澄み切った空気、そのどれもがマッケンジー盆地を特別な場所にしています。

# ようこそ



## ご予約、お問合せ:

レイク・テカポ、グレンタナー : 0800 806 8807

フランツジョセフ : 0800 723 274

Eメール : [sales@airsafaris.co.nz](mailto:sales@airsafaris.co.nz)

ウェブサイト : [www.airsafaris.co.nz](http://www.airsafaris.co.nz)

## エア・サファリ

**Air Safaris and Services (NZ) Ltd,**

PO Box 71, Lake Tekapo, New Zealand

電話 : +64 3 680 6880

ファックス : +64 3 680 6740

Eメール : [sales@airsafaris.co.nz](mailto:sales@airsafaris.co.nz)

## フランツ ジョセフ事務所

P.O. Box 42, Franz Josef, New Zealand

電話 : +64 3 7520 716

ファックス : +64 3 7520 701

Eメール : [franz@airsafaris.co.nz](mailto:franz@airsafaris.co.nz)



Japanese

# ようこそ

グランド・トラバースへ  
the grand traverse



## レイク・テカポ・グレンタナー・フランツ ジョセフ 遊覧飛行ガイド

